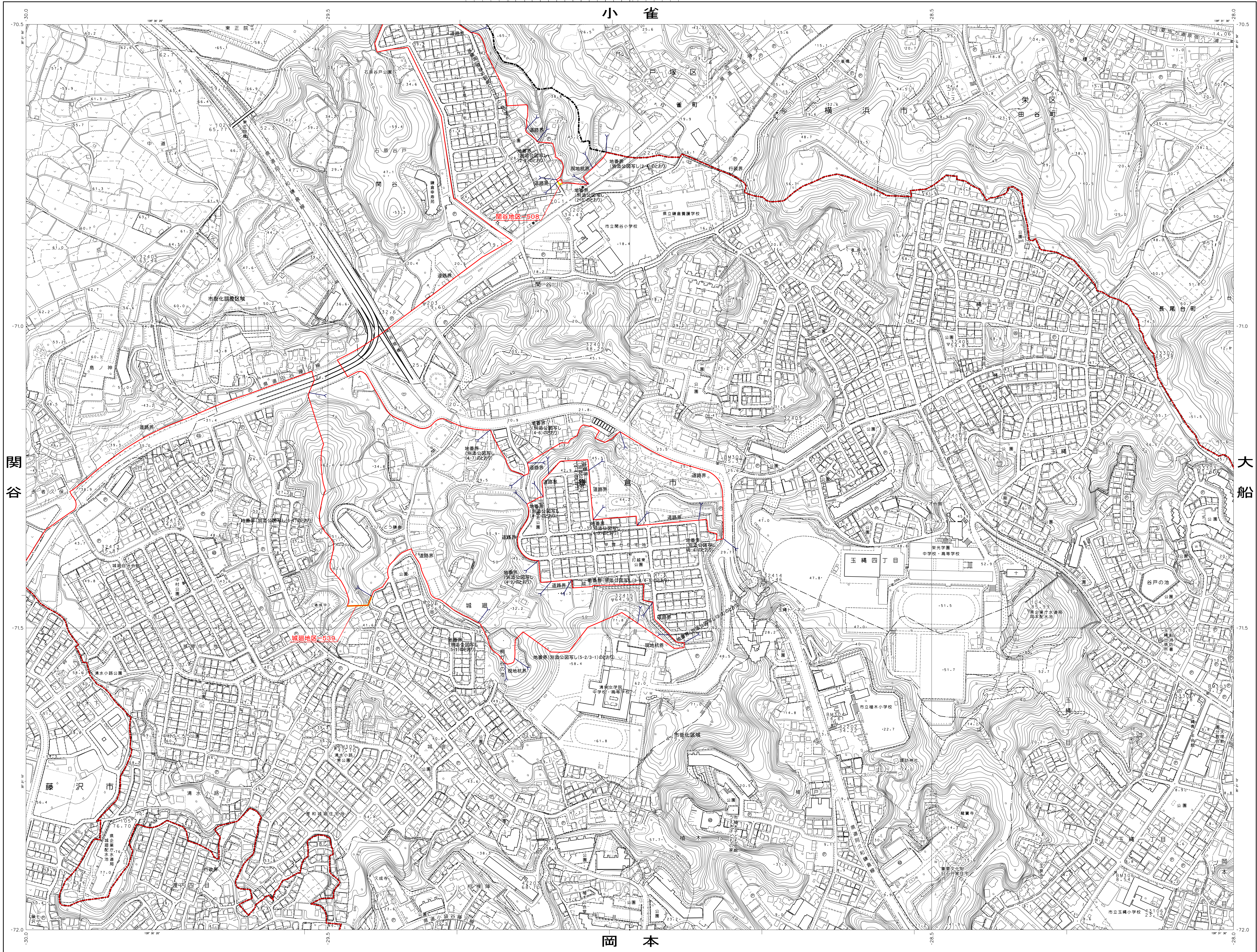
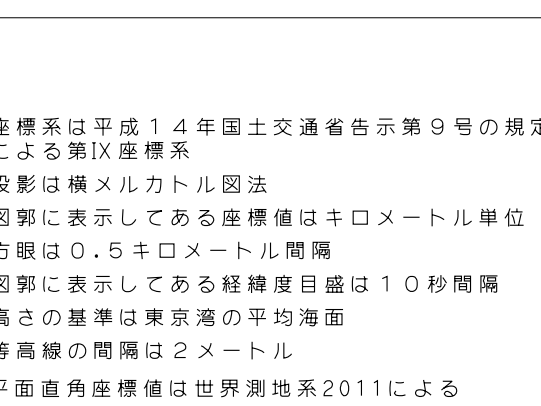
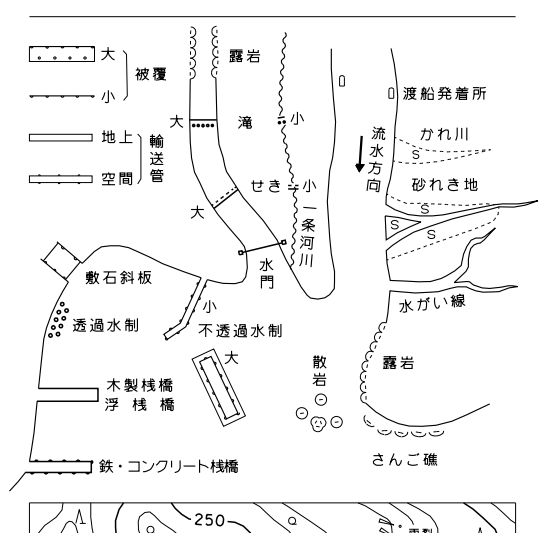
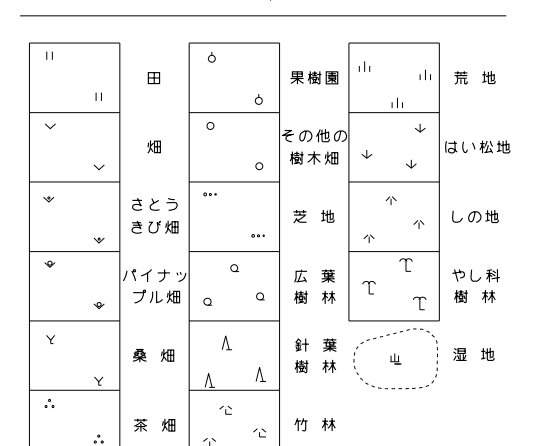
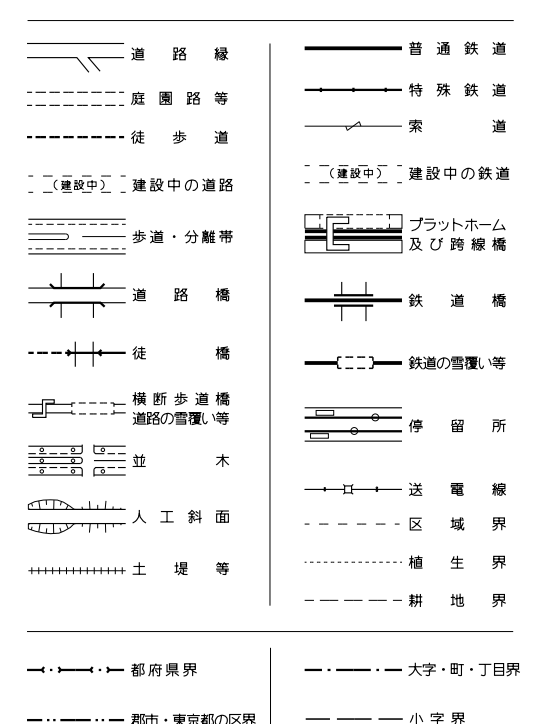
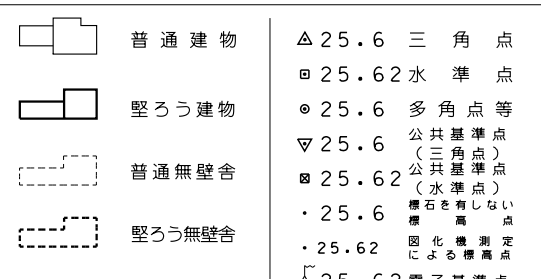
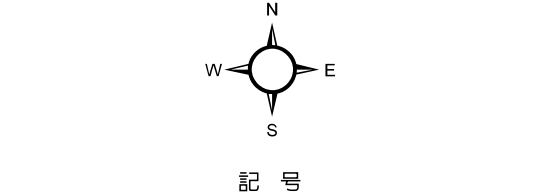
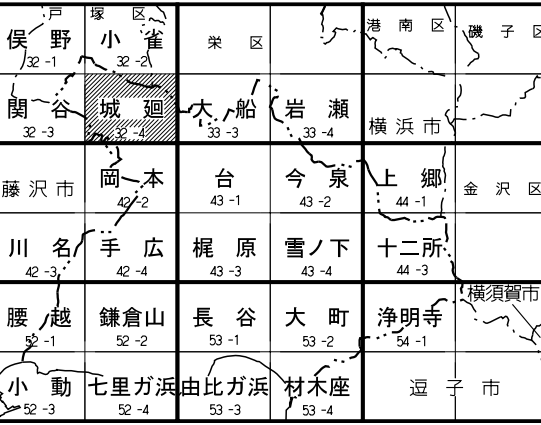


1:2,500 都市計画基本図
IX-MD 32-4

城廻



IX-MD 32-4



IX-MD

平成10年 第1次 平成10年 第2次 平成21年 修正 平成26年 修正 令和元年 修正	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次
---	---	---

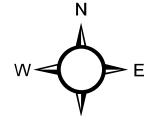
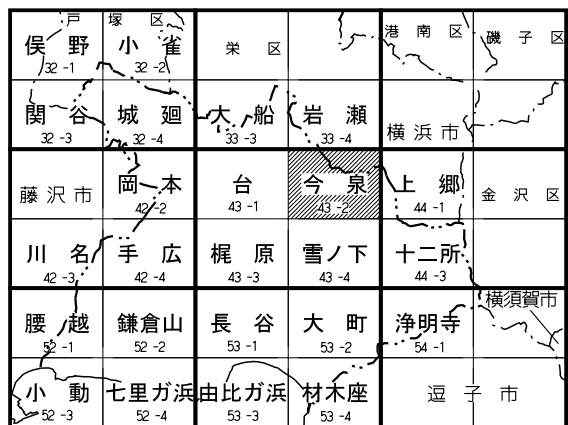
1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次
---	---	---

1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次
---	---	---

1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次	1. (1) 平成10年 第1次 2. (1) 平成10年 第2次 3. (1) 平成16年 第1次 4. (1) 平成16年 第2次 5. (1) 平成21年 第1次 6. (1) 平成21年 第2次 7. (1) 平成26年 第1次 8. (1) 平成26年 第2次 9. (1) 令和元年 第1次 10. (1) 令和元年 第2次
---	---	---

事項	市名	鎌倉市
件名	鎌倉市都市計画	区域区分の変更
図面の名称	計画図	
縮尺	1/2,500	
番号	1/10	
作成年月日	令和	年 月 日

今 泉



記 号

- [illegible]

- [illegible]

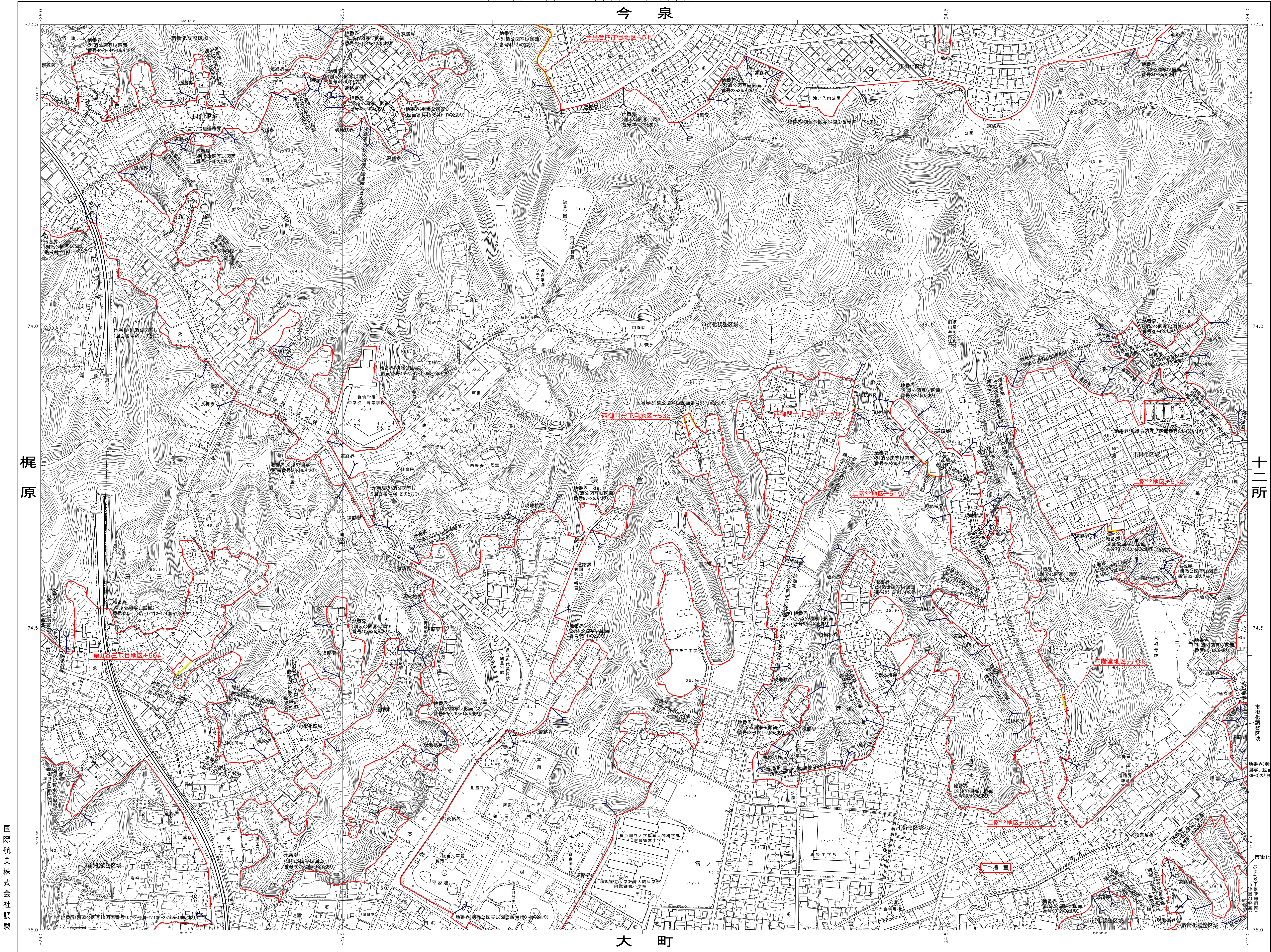
-
- Figure 1 is a map of the study area. It shows the location of the study site (Study Site) and the surrounding area (Surrounding Area). The map includes a legend for the study site (Study Site), surrounding area (Surrounding Area), and the location of the study site (Study Site). The map also shows the location of the study site (Study Site) and the surrounding area (Surrounding Area).

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第IX座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度日量は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル
平面直角座標は世界測地系2011による

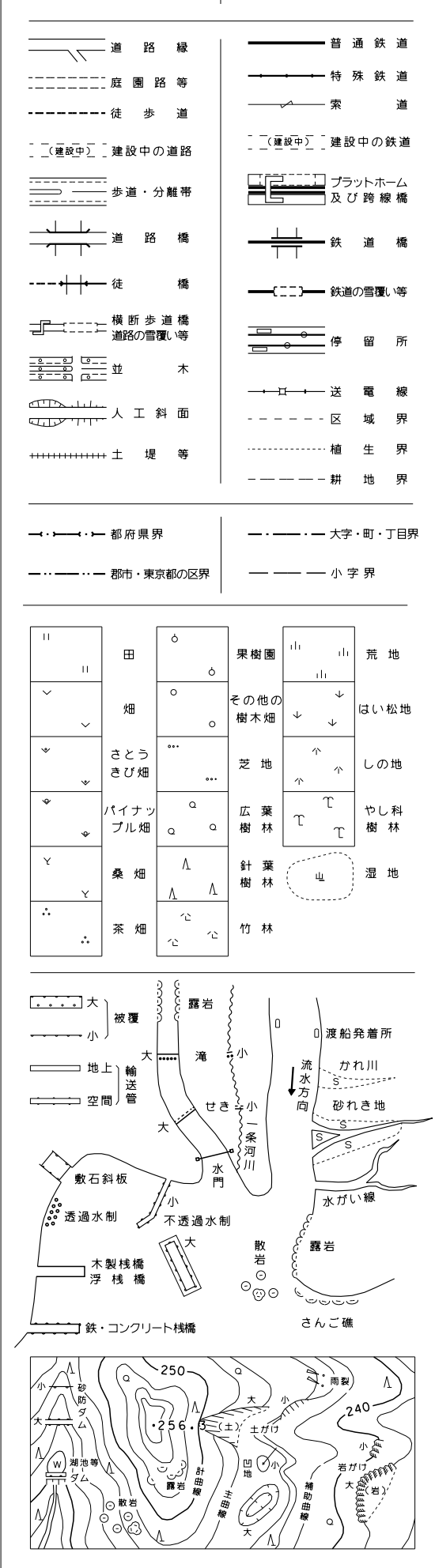
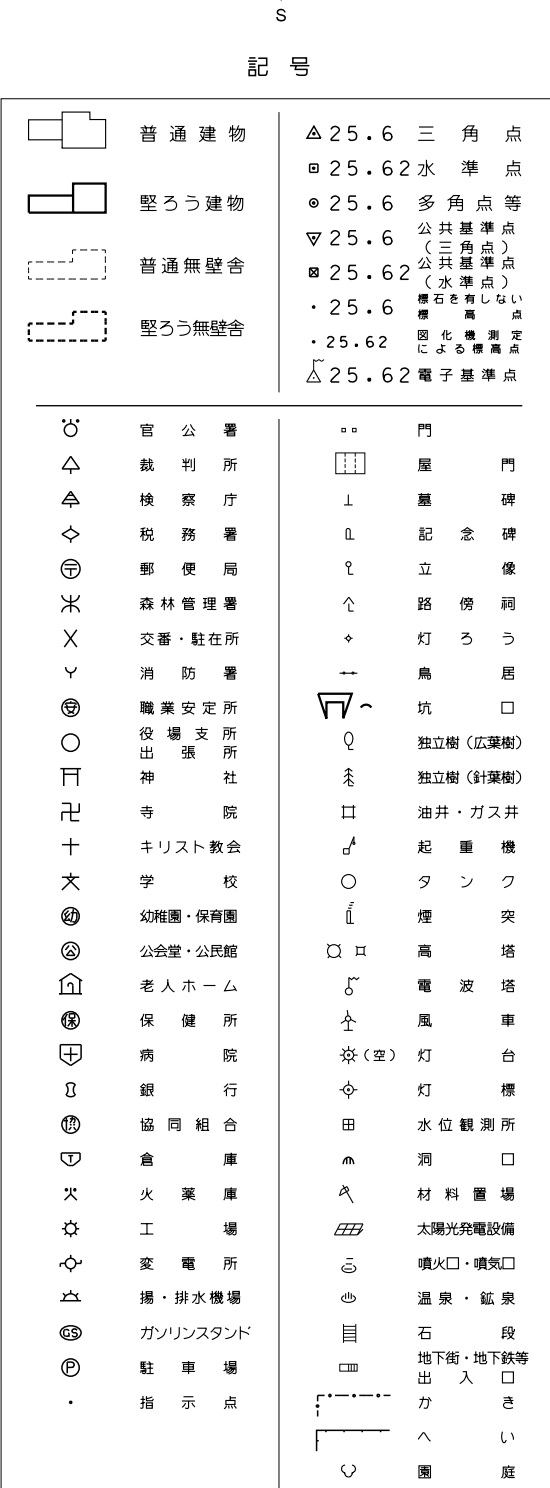
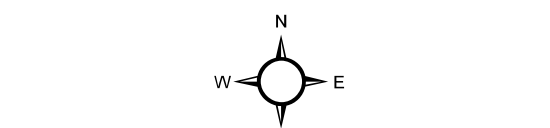
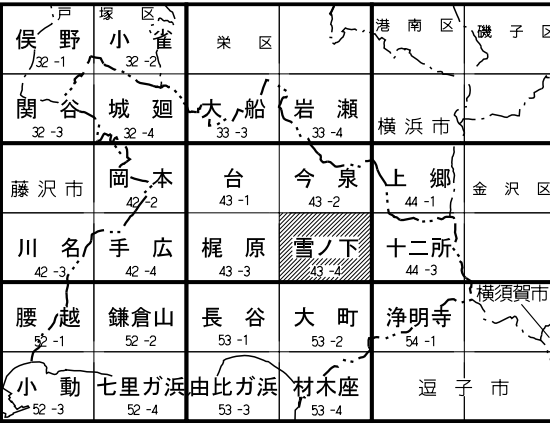
I X-MD	事項	鎌倉市
	件名	鎌倉都市計画 区域区分の変更
	図面の名称	計画図
	縮尺	1/2,500
	番号	2/10
	作成年月日	令和 年 月 日

1:2,500 都市計画基本図
IX-MD 43-4

雪ノ下



IX-MD 43-4



図面は平成24年国土交通省告示第9号の規定により第1図面集
図影は横次フルトン図法
図影に示してある座標値はキロメートル単位
図影に示してある経緯度値は10の秒間隔
図影の座標は東京座の平均海面
図影の座標は2メートル
平面図の座標は世界海図系2011による

国際航業株式会社調製

平成10年測量	1. (1) 平成10年	6. 月間測量	1. (1) 平成10年
平成11年修正	2. (1) 平成11年	7. 月間測量	2. (1) 平成11年
平成21年修正	3. (1) 平成21年	8. 月間測量	3. (1) 平成21年
平成25年修正	4. (1) 平成25年	9. 月間測量	4. (1) 平成25年
令和元年修正	5. (1) 令和元年	10. 月間測量	5. (1) 令和元年

1. (1) 平成10年	6. 月間測量	1. (1) 平成10年	6. 月間測量
2. (1) 平成11年	7. 月間測量	2. (1) 平成11年	7. 月間測量
3. (1) 平成12年	8. 月間測量	3. (1) 平成12年	8. 月間測量
4. (1) 平成13年	9. 月間測量	4. (1) 平成13年	9. 月間測量
5. (1) 平成14年	10. 月間測量	5. (1) 平成14年	10. 月間測量

1. (1) 平成10年	6. 月間測量	1. (1) 平成10年	6. 月間測量
2. (1) 平成11年	7. 月間測量	2. (1) 平成11年	7. 月間測量
3. (1) 平成12年	8. 月間測量	3. (1) 平成12年	8. 月間測量
4. (1) 平成13年	9. 月間測量	4. (1) 平成13年	9. 月間測量
5. (1) 平成14年	10. 月間測量	5. (1) 平成14年	10. 月間測量

1. (1) 平成10年	6. 月間測量	1. (1) 平成10年	6. 月間測量
2. (1) 平成11年	7. 月間測量	2. (1) 平成11年	7. 月間測量
3. (1) 平成12年	8. 月間測量	3. (1) 平成12年	8. 月間測量
4. (1) 平成13年	9. 月間測量	4. (1) 平成13年	9. 月間測量
5. (1) 平成14年	10. 月間測量	5. (1) 平成14年	10. 月間測量

市名	鎌倉市
事項	鎌倉市都市計画 区域区分の変更
図面の名称	計画図
縮尺	1/2,500
番号	3/10
作成年月日	令和 年 月 日

十二所



記号	
	普通建物
	壁のつ建物
	普通無壁宅
	壁のつ無壁宅
△25.6	三角点
□25.6	水準点
※25.6	多角点等
▽25.6	公共基準点 (二等点)
☆25.6	公共基準点 (一等点)
・25.6	標高を測らない 点
・25.6	標高を測るが 正確でない点
△25.6	簡字基準点

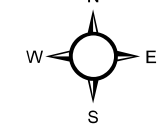
[illegible]

	道路 修		道路 修
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改
	道路 改		道路 改

..... 経路表示 大字・町、区界線

..... 市町村界との境界 小字界

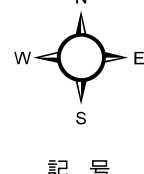
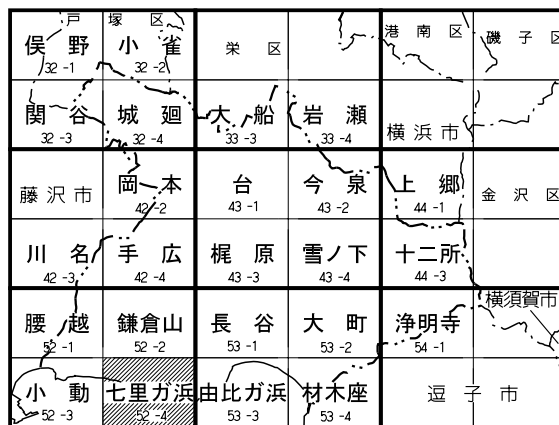
田		新郷橋	山手	熊持
V	O	その他 の本店	山手	はいし野
畑	O	定海	山手	しの様
さくらぎ池	**	工業団地	T	やし軒料
BAYVIEWビル群	O O	針葉林	(○)	雲母
V	A	竹林		
△	茶園			

[illegible]

I X-MD	事項	鎌倉市
	件名	鎌倉都市計画 区域区分の変更
	図面の名称	計画図
	縮尺	1/2,500
	番号	4/10
	作成年月日	令和 年 月 日

国際航業株式会社調製

七里ガ浜



記 号

[illegible][illegible]

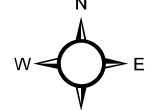
Figure 1 consists of two parts. The top part is a schematic diagram of the study area. It shows the Tone River (利根川) flowing from the top left towards the bottom right. The river is divided into several sections: '大' (large), '中' (medium), and '小' (small). The river is labeled '利根川' at the top and '利根川' at the bottom. The river is shown flowing into the '利根川三角洲' (Tone River Delta). The diagram also shows the '利根川' flowing into the '利根川' and the '利根川' flowing into the '利根川'. The bottom part is a topographic map of the study area. It shows contour lines and various locations marked with dots and labels. The map includes labels for '利根川' (Tone River), '利根川' (Tone River), '利根川' (Tone River), and '利根川' (Tone River). The map also shows the '利根川' flowing into the '利根川' and the '利根川' flowing into the '利根川'.

座標系は平成14年度国土交通省告示第9号の規定による第Ⅷ座標系
 投影は横メルカトル図法
 図形に表示してある座標値はキロメートル単位
 方向は0.5キロメートル間隔
 図形に表示してある経緯度日値は10秒間隔
 高さの基準は東京湾の平均海面
 等高線の間隔は2メートル
 平面直角座標値は世界測地系2011による

I X-MD	市名	鎌 倉 市
	事 項	鎌倉都市計画 区域区分の変更
	件 名	
	図面の名称	計画図
	縮 尺	1 / 2 , 5 0 0
	番 号	5 / 1 0
	作成年月日	令和 年 月 日

この制度は、国土地理院が土地測量の承認を得て国府官舎の測量成果を使用して得たものである。 (承認番号) 平10第4号 33号	鎌倉市
この制度は、国土地理院の承認を得て国府官舎の測量成果を使用して得たものである。 (承認番号) 平21第6号 68号	
この制度は、国土地理院の承認及び国庫を得て国府官舎の測量及び測量成果を使用して得たものである。 (承認番号) 平16第4号 63号	
この制度は、国土地理院の承認及び国庫を得て国府官舎の測量成果を使用して得たものである。 (承認番号) 平21第4号 47号	

長谷



記 号

	普通建物	△25.6 三角点 ※25.62水事点
	堅ろう建物	◆25.6 多角点等 ▽25.6 公共基準点(角点)
	普通築屋舎	※25.62 公共基準点(角点) ※25.62 (水準点)
	堅ろう築屋舎	◆25.6 公共基準点(角点) ◆25.62 公共基準点(角点)による算出点

[illegible]

	道路標		鉄道標
	河川標		山頂標
	段歩標		駅名標
	(有記号)境界線の表示		駅名中の駅名 フナトコロ 及び郵便局
	距離・方向標		橋通標
	交差標		隧道の表示、等
	水位測定標		学校所
	森林標		送電塔
	風車標		城界線
	人工島		国境
	土地		県境界

[illegible]

本規程は平成14年国土交通省告示第9号の規定
 による第Ⅸ條に準拠
 投影は横メルカトル図法
 図形に表示してある座標値はキロメートル単位
 方眼は0.5キロメートル間隔
 図形に表示してある経緯度日時は10秒間隔
 高さの基準は東京湾の平均海面
 等高線の間隔は2メートル
 平面直角座標値は世界測地系2011による

IX-MD	事項	鎌倉市
	件名	鎌倉都市計画 区域区分の変更
	図面の名称	計画図
	縮尺	1/2,500
	番号	6/10
	作成年月日	令和 年 月 日

大 町



記号

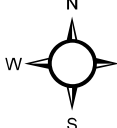
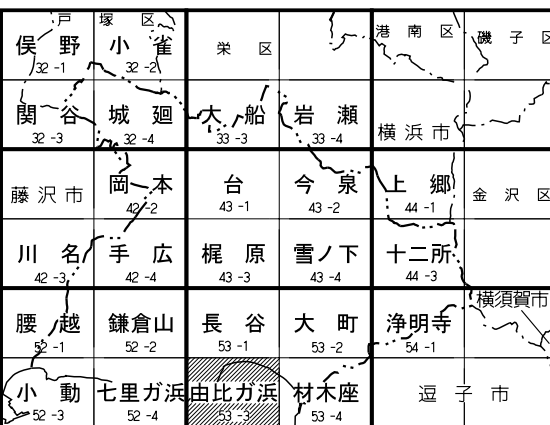
[illegible]

座標系は平成14年度国土交通省告示第9号の規定による第IX座標系
 投影は横メルカトル図法
 図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
 方眼は0.5キロメートル間隔
 図郭に表示してある経緯度日量は10秒間隔
 高さの基準は東京港の平均海面
 等高線の間隔は2メートル
 平面直角座標値は世界測地系2011による

事項	市名	鎌 倉 市
件 名	鎌倉都市計画 区域区分の変更	
図面の名称	計画図	
縮 尺	1／2，500	
番 号	7／10	
作成年月日	令和 年 月 日	

國際航業株式會社調製

由比ガ浜



記 号

- [illegible]

-

- [illegible]

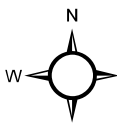
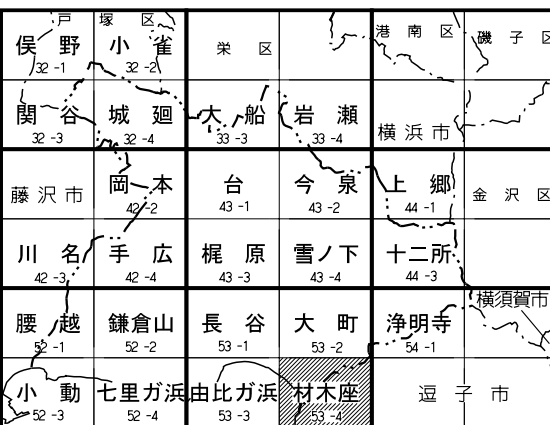
都市計画区域 ー・ー
町丁界・字界 ー・ー
変更後の区域区分線 ー
変更前の区域区分線 ー

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅲ座標系
投影は横メルカトル図法
図形に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0.5キロメートル間隔
図形に表示してある経緯度日値は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル
平面直角座標値は世界測地系2011による

I X-MD

事項	市名	鎌倉市
件名	鎌倉都市計画 区域区分の変更	
図面の名称	計画図	
縮尺	1/2,500	
番号	8/10	
作成年月日	令和 年	月 日

材木座



記 号

- [illegible]

- | | | | |
|--|-------------|--|-------------|
| | 道路線 | | 道路線 |
| | 道路延長線 | | 特殊道路線 |
| | 境界線 | | 河川線 |
| | 〔横断線〕建設中の鉄道 | | 〔横断線〕建設中の鉄道 |
| | 分岐・交錯線 | | 分岐・交錯線 |
| | 道路橋 | | 鉄道橋 |
| | 徒橋 | | 徒橋 |
| | 保固歩道橋 | | 保固歩道橋 |
| | 保固歩道橋 | | 保固歩道橋 |
| | 人工水 | | 人工水 |
| | 土道 | | 土道 |
| | 都市境界 | | 都市境界 |
| | 東京圏域の境界 | | 東京圏域の境界 |
| | 大字、町、丁目界 | | 大字、町、丁目界 |
| | 小字界 | | 小字界 |

- | | | | | | |
|-------------|---|---|------------|---|-----------|
| 田 | 田 | 山 | 栗原畠 | 山 | 野地 |
| 川 | | 山 | その内
栗木林 | 山 | 谷い松地 |
| 畑 | | 山 | | 山 | |
| さとう
きび畑 | | 山 | 芝地 | 山 | しの地 |
| パイナップル
畑 | | 山 | 広葉樹 | T | やし利
樹林 |
| Y | 山 | 山 | 針葉樹林 | Q | 池沼 |
| 山 | 山 | 山 | 竹林 | | |

-
- The diagram illustrates the coastal area around Kamaishi Bay. Key features include:
- Legend:**
 - 大 (Large)
 - 小 (Small)
 - 海岸線 (Coastline)
 - 陸地 (Land)
 - 空域 (Sky/Airspace)
 - Geographical Features:**
 - Kamaishi Bay (釜石湾)
 - Kamaishi River (釜石川)
 - Kamaishi Port (釜石港)
 - Kamaishi City (釜石市)
 - Kamaishi Bay Bridge (釜石湾大桥)
 - Kamaishi Bay Tunnel (釜石湾隧道)
 - Kamaishi Bay Bridge (釜石湾大桥)
 - Kamaishi Bay Tunnel (釜石湾隧道)
 - Infrastructure:**
 - Roads (道路)
 - Railways (鉄道)
 - Bridges (橋)
 - Tunnels (トンネル)
 - Ports (港口)
 - Other Labels:**
 - 釜石湾大桥 (Kamaishi Bay Bridge)
 - 釜石湾隧道 (Kamaishi Bay Tunnel)
 - 釜石湾大桥 (Kamaishi Bay Bridge)
 - 釜石湾隧道 (Kamaishi Bay Tunnel)

-

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅲ座標系
投影は横メルカトル図法
図形に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0.5キロメートル間隔
図形に表示してある経緯度日値は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル
平面直角座標値は世界測地系2011による

IX-MD 5 市

事項	市名	鎌倉市
件名	鎌倉都市計画 区域区分の変更	
図面の名称	計画図	
縮尺	1/2,500	
番号	9/10	
作成年月日	令和	年 月 日

国際航業株式会社調製

平成16年度 測量	1、(1)	平成17年度 6	丹波地区平野部(鎌倉市全域) C1-7444-7445
平成16年度 修繕	2、(1)	平成17年度 6	丹波地区丘陵部
平成17年度 修繕	3、(1)	平成18年度 6	丹波地区丘陵部データ(鎌倉市全域) C7-111
平成22年度 修繕	4、(1)	平成18年度 9	丹波地区丘陵部データ(鎌倉市全域) C12-C14
平成22年度 修繕	5、(1)	平成19年度 6	丹波地区丘陵部データ(鎌倉市全域) C12-C15
令和元年 修繕	6、(1)	平成21年度 9	丹波地区丘陵部データ(鎌倉市全域) C12-C15
	7、(1)	平成22年度 6	丹波地区丘陵部データ(鎌倉市全域) C12-C15
	8、(1)	平成22年度 7	丹波地区丘陵部
	9、(1)	令和元年 6	丹波地区丘陵部データ(鎌倉市全域) C16-C19
	10、(1)	令和元年 7	丹波地区丘陵部

(1) 心の地図・成果は関係者の公共利用に関する規定に基づき近未来の成果を公開し、市民利用可能な成果を複製して公開したものである。	(2) この調査成果は、建設省土地情報院の承認を得て関係者の調査等に利用され、近未来の成果を公開し、市民利用可能な成果を複製して公開したものである。	(3) この調査成果は、国土庁地質院の承認を得て関係者の調査等に利用され、近未来の成果を公開し、市民利用可能な成果を複製して公開したものである。	(4) この調査成果は、国土庁地質院の承認を得て関係者の調査等に利用され、近未来の成果を公開し、市民利用可能な成果を複製して公開したものである。
【3】 建設省 第44号	(建設省告示 第10号 関係 3.3 号)	(建設省告示 第1号 関係 6.3 号)	(建設省告示 第1号 関係 6.5 号)

1:2,500 都市計画基本図
IX-MD 54-1

